

ふれあい西本郷小

令和4年度

2月号

横浜市立西本郷小学校 学校だより

令和5年1月27日(金)

一人ひとりがかがやき、みとめ合い、つたえ合い、たかめ合う西本郷小の子

キャッチフレーズ：あいさついっぱい みんながえがお 西本小

感謝の心を育む

副校長 幸保 陽子

先日、朝会で学校の教育活動を日頃から支えてくださっているボランティアの方の紹介をしました。現在、本校では5つのボランティア団体と2つのサークル、そして授業や校外学習等に参加してくださる教育ボランティアがあります。今年度は延べ130人の方にご協力いただきました。「学校の花壇に花がきれいに咲いていると、きっと子どもたちが喜ぶと思う。」「読み聞かせの本を選ぶのに、頭を悩ませるけれど、児童が面白かったと言ってくれるとやりがいを感じる。」など、ボランティアの方の声とともに紹介しました。

朝会で紹介したこと、児童は、「このような思いで活動してくださっていたのか。」「こんなにたくさんの方が、支えてくださっていたのか。」と、とても驚いているようでした。同時に、子どもたちには、ボランティアの方の存在が、より身近になったようでした。そして、このように学校をよりよい環境にしたいと思って活動してくださっていることが、当たり前のことではなく、とてもありがたいことなのだとすることにも気付いたようでした。

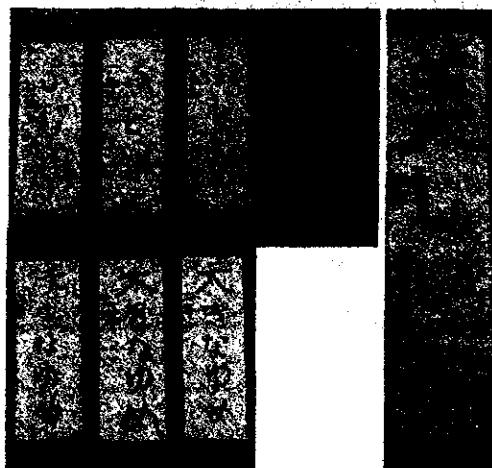
カリフォルニア大学デイヴィス校のロバート・エドモンド教授は、著書の中に「感謝の気持ちをもつと、人はやる気に満ち、落ち込んだ心が癒え、希望がわいてくる。」と書いています。調査の結果によると、日頃から感謝を心掛けている子どもは、学校や日常生活に対する満足度が増すのだそうです。ポジティブな感情で物事に取り組むことができるのだそうです。地域の方や保護者の方が、感謝の気持ちを育める環境をつくってくださっていることに改めて感謝の気持ちでいっぱいです。

学校でも、校外学習や行事ごとに異学年を励まし合う交流があったり、なかよし班活動があったりと、年間を通して充実させてきました。2月は今年度のまとめの時期になります。この時期だからこそ、今までの活動を振り返り、感謝の心をさらに育んでいきたいと思っています。子どもたちは、今、ボランティアの方に「感謝する会」や、卒業する6年生に向けて「お別れ会」などを計画しています。また、6年生は、家庭科の学習で、地域の方に感謝の思いを伝える単元があり、小物の作成にも取りかかっているようです。学校には、感謝を伝える様々な場面があります。そのような機会を捉えて、改めて自分の行動を振り返って考えたり、多くの方たちに支えられていることに気付いたりしてほしいと思っています。そして、当たり前だと思っていることが当たり前なのではなく、私たちは、たくさんの人たちの温かい思いや協力によって支えられていることを実感してほしいと思っています。さらには、人への感謝の気持ちが、次への原動力となり、「今の自分には何ができるか。」と、人のためにできることを考えてほしいと願っています。私たち大人も、家庭や社会など様々な場面で感謝の気持ちを積極的に伝えていくことで、子どものたちの手本となっていきたいものです。

校内書写展

体育館や教室で書き初めをして、教室前に掲示しました。

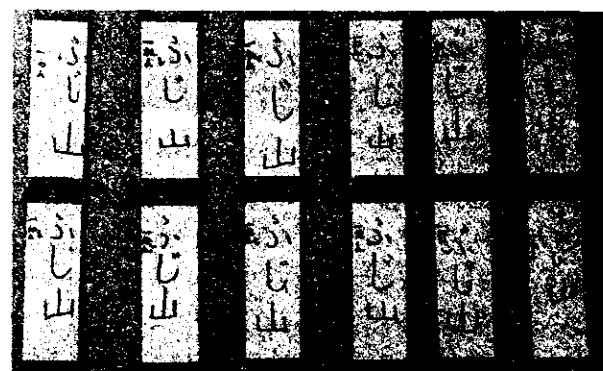
5組



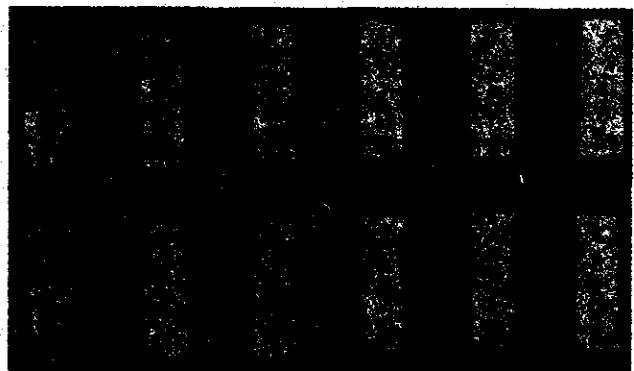
1年



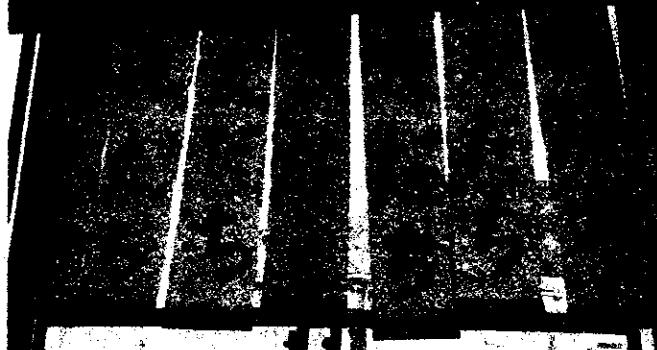
2年



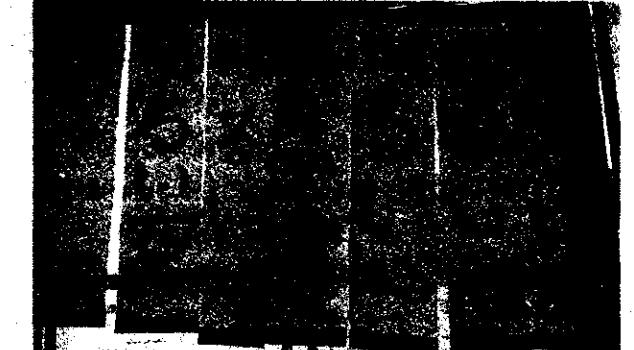
3年



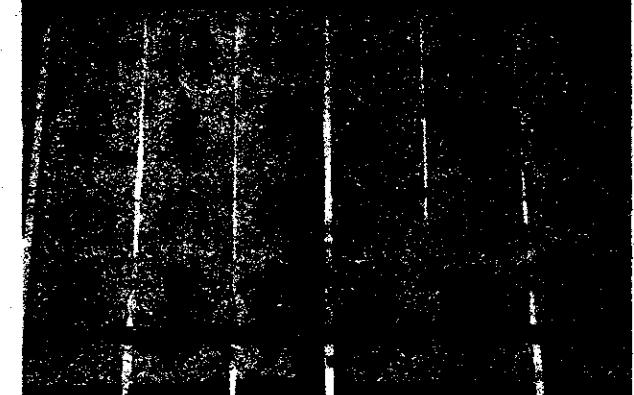
4年



5年



6年



書き初め作品の児童名については、個人情報保護の観点から、修正しています。
ご了承ください。

1年生



生活「ふゆであそぼう」では、羽子板や竹ぼっくりなど、お正月や昔の遊びを楽しんでいます。羽が板に当たるよう、何度もチャレンジしました。↓



↑授業参観での一コマです。国語の「ものの名まえ」で、売る時と買う時の言葉に気をつけながら、みんなで楽しくお店屋さんごっこをしました。



↑書き初めの様子です。教室で「春の海」を流しながら行いました。姿勢良く、集中して、字の大きさやバランスに気をつけて書きました。

3年生

12月中旬、社会科「農家の仕事」の学習で、地域で野菜を育てる戸原さんの畑を見学させていただきました。大きく育った大根やブロッコリーなどを見て、たくさんの感想や問い合わせをもち、戸原さんに質問することができました。おいしい野菜を作るためには、丁寧なお世話や準備がいることを、学びました。



冬休みが明けてすぐ、書き初めを行いました。初めて体育館で長い書き初め用紙に書くという体験をしました。「春の海」が流れる静寂の中、一生懸命「友だち」を書く子どもたちの姿に成長を感じました。学校公開日の際、御覧いただき、ありがとうございました。

5年生

下の写真は、算数の授業の様子です。図形の面積の求め方を考え、ロイロノートに記入しているところです。ロイロノートで提出すると、学級全体で共有できます。



下の写真は、代表委員会の議題について話し合いをしているところです。高学年として、学校をよりよくしていくと真剣に話し合っています。

上の写真は、跳び箱の学習の様子です。自分の跳べるようになりたい技を選び、自分で練習計画を立てて練習しています。みんな上手に跳べるようになってきました。タブレットを使い、跳んでいる様子など記録しながら練習に励んでいます。



2月の目標

生活 正しい姿勢で学習しよう。

保健 外で元気よく遊ぼう。

給食 バランスよく食べよう。

3月の主な予定

- | | | |
|--------|-----------------------|-----------------------------|
| 1日(水) | 123年短縮5校時13:30下校 | 456年短縮6校時14:30下校 |
| 2日(木) | 123年短縮5校時13:30下校 | 456年短縮6校時14:30下校 |
| 3日(金) | 123年短縮5校時13:30下校 | 456年短縮6校時14:30下校 個別級個人面談 |
| 6日(月) | 123年4校時13:20下校 | 456年5校時14:20下校 個別級懇談会 |
| 8日(水) | 123年4校時13:20下校 | 456年5校時14:20下校 3年6年懇談会 5組面談 |
| 9日(木) | 123年4校時13:20下校 | 456年5校時14:20下校 2年5年懇談会 5組面談 |
| 10日(金) | 123年4校時13:20下校 | 456年5校時14:20下校 1年4年懇談会 5組面談 |
| 16日(木) | 全校5校時14:20下校 給食終了 | |
| 17日(金) | 1~5年9:00下校 卒業式 | |
| 20日(月) | 短縮4校時12:10下校 | |
| 22日(水) | 短縮4校時12:10下校 | |
| 23日(木) | 短縮4校時12:10下校 | |
| 24日(金) | 短縮4校時12:10下校 修了式・離退任式 | |

2月 行事予定

營業日數 19日

1	水	
2	木	
3	金	5年ふれあいコンサート メール配信テスト
4	土	
5	日	
6	月	朝会 新1年保護者説明会(1年4校時13:20下校) 個別級個人面談
7	火	個別級個人面談
8	水	読み聞かせ 代表委議題説明会 第5回PTA役員会・運営委 個別級個人面談
9	木	個別級個人面談 教育相談全日
10	金	個別級個人面談
11	土	建国記念の日
12	日	
13	月	体育朝会 委員会(反省) 5年日産オンライン工場見学
14	火	6年生お別れ会準備② 5年出前授業③～⑤(サントリー) 教育相談午後
15	水	代表委員会
16	木	4年10歳を祝う会⑤⑥
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	クラブ(反省) クラブ発表週間(24日まで)
21	火	6年生お別れ会④
22	水	個別級遠足 ポランティア・サークル 感謝の会
23	木	天皇誕生日
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	1・2・3年短縮5校時13:30下校 4・5・6年短縮6校時14:30下校 朝会
28	火	1・2・3年短縮5校時13:30下校 4・5・6年短縮6校時14:30下校 教育相談午前

各学年 下校予定期刻

1年	2年	3年	4年	5年	6年
13:20			14:25		
	14:25			15:10	
14:25			15:10		
13:20			14:25		
	14:25				
13:20			14:25		
	14:25			15:10	
14:25			15:10		
13:20		14:25		15:10	
	14:25				
13:20			14:25		
	14:25			15:10	
14:25			15:10		
13:20		14:25		15:10	
	14:25				
13:20			14:25		
	14:25				
14:25			15:10		
13:30			14:30		
	13:30			14:30	

- 2月の避難訓練(地震)は、日時の予告無しで行います。
 - 3月に、今年度最後の懇談会を行います。皆様のご来校をお待ちしております。
3月6日(月) 5組懇談会 8日(水) 3年6年懇談会
3月9日(木) 2年5年懇談会 10日(金) 1年4年懇談会
 - 来年度初めの予定をお知らせします。
4月 6日(木) 新6年生(現5年生)新年度準備登校日9:30~11:00
4月 7日(金) 着任式・始業式・入学式
4月10日(月)~12日(水) 短縮4校時12:10下校
4月13日(木) 給食開始 1・3・5年懇談会
4月14日(金) 2・4・6年懇談会
4月18日(火) 個別級懇談会
 - 年度内に転居等転出のご予定がある場合は、早めにご連絡ください。4月の学級数に関わりますので、よろしくお願ひいたします。
 - 2月の学校カウンセラーによる教育相談日は、9日(木)全日、14日(火)午後、28日(火)午前です。相談をご希望の方は、児童支援専任教諭または養護教諭までお申し込みください。



新年を迎えて

校長 廣渕 徹志

新しき年のはじめに かくしこそ

千歳をかねて 楽しきをつめ

詠み人あらざ

明けましておめでとうございます。

昨年を懐かしく思いながらも、『癸卯』年がスタートしました。正月三が日は、穏やかで暖かい日が続きました。この和歌は『古今和歌集』より「新しい年のはじめにあたって、このように、千歳を目指し、楽しいことを重ねる=千年の先までも、たのしいことがありますように」という意味に解釈されて、誠に初春のお正月によく詠まれている歌です。

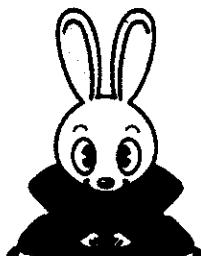


YOKOHAMA NATIONAL BASEBALL TEAM

しかし、もともとは「凶」を「吉」に変える神である「大直毘神（おおなほびのかみ）」の歌です。古の官僚たちは、正月に宮廷に薪を献上するのがしきたりで、「楽しさ」と「木」は掛詞です。ですから本来「新しい年の始めに、このように、千年の先まで楽しいことが続くように、たくさんの薪を積みなさい」と神が官僚に歌ったものです。解釈によっては、「多くの努力を積み重ね（多くの薪を積み）楽しいことが続くようにならう。」とも読みます。

さて、今年の干支（十二支）は『癸卯』です。「癸」には“物事の終わりと始まり”を意味する他、「揆」という文字の一部であることから“種子が計ることができるのはどの大きさになり、春の間近でつぼみが花開く直前である”という意味だと言われています。「卯」はもともと「茂」という字が由来といわれ“春の訪れを感じる”という意味、また、「卯」という字の形が「門が開いている様子」を連想されることから“冬の門が開き、飛び出る”という意味があると言われています。

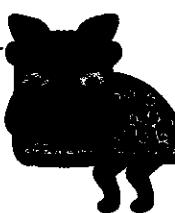
この2つの組み合わせである『癸卯』には、「これまでの努力が花開き、実り始めること」といった縁起のよさを表しているといえそうです。



今年一年、西本郷中学校の生徒の皆さんや先生たちが「今年も頑張ろう」と互いに励まし合い、さらに素晴らしい学校になるよう頑っております。

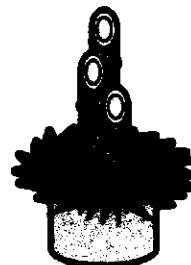
「癸卯」の歴史的な出来事

- ・1543(天文12)年：種子島にポルトガル人漂着（鉄砲伝来）
- ・1603(慶長3)年：徳川家康が征夷大將軍（江戸幕府の成立）
- ・1663(寛文3)年：武家諸法度改正（寛文令）により、キリスト教禁教
- ・1783(天明3)年：浅間山の天明大噴火　　パリ講和条約（アメリカ独立戦争を終結させた講和条約）
- ・1843(天保14)年：天保の改革（老中　水野忠邦）　江戸幕府が上知令発布
江戸や大阪などを納める大名や旗本に領地の約50万石を返上
(上げ知)させ、代わりとして付近の土地を支給するという法令
- ・1903(明治36)年：パナマ共和国分離独立（コロンビアから）　　ライト兄弟人類初の動力飛行成功
- ・1963(昭和38)年：「鉄腕アトム」放映開始
米ケネディ大統領暗殺事件（テキサス州ダラス）



◆ 卯年に限ってみると・・・

- 1951(昭和36)年：サンフランシスコ講和会議・平和条約調印、日米安全保障条約の締結
- 1975(昭和50)年：サザエさん放送開始　マイクロソフト設立　ベトナム戦争終結
- 1987(昭和62)年：ニューヨーク株式市場が大暴落（ブラックマンデー）
- 1999(平成11)年：歐州連合に加盟する11か国でユーロが銀行間取り引きなどの通貨として導入
マカオがポルトガルから中国に返還
パナマ運河、アメリカ合衆国からパナマに返還
- 2011(平成23)年：東日本大震災



< 今年の出来事 >

- | | |
|---------------|----------------------------------|
| 3月 8~21日 | ワールド・ベースボール・クラシック開催 |
| 5月 19~21日 | 第49回先進国首脳会議開催（広島市） |
| 8月 19~27日 | 世界陸上競技選手権大会開催（ハンガリー・ブダペスト） |
| 8月 25日～9月 10日 | バスケットボールワールドカップ（フィリピン、インドネシア、日本） |
| 9月 8日～10月 28日 | ラグビーワールドカップ2023開催（フランス） |

～関東大震災から100年～ 知って備えよう！

令和5年の今年は、甚大な被害が発生した関東大震災から9月1日で100年の節目を迎えます。

1923年（大正12年）9月1日11時58分、神奈川県西部を震源とするマグニチュード7.9の地震が発生しました。この地震により、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県で震度6を観測したほか、北海道道南から中国・四国地方にかけての広い範囲で震度5から震度1を観測しました。（当時の震度階級は震度0から震度6までの7階級、現在の震度7相当の揺れ）

この地震では、発生が昼食の時間と重なった事から、多くの火災が起きて被害が拡大しました。また、津波、土砂災害なども発生し、死者・行方不明者は10万5千人余にのぼりました。

現在、気象庁や内閣府から「地震と津波」や「知ってる？長周期地震動のこと」、「マンガで解説！南海トラフ地震 その時が来たら…」などのリーフレット等がホームページからダウンロードできます。一度目を通し、日頃から備えることが大切です。

新年を迎えて

第一学年主任：平賀 悠

生徒の皆さん、保護者の皆さん、地域の皆さん、新年あけましておめでとうございます。学年の職員一同、気持ちを新たに日々の教育活動に取り組んでまいります。本年もよろしくお願ひいたします。

2022年、一年生の皆さんは中学生になり、体育祭や文化祭などの大きな行事に「挑戦」し、たくさんの「笑」顔を見せてくださいました。「縁」あって同じ学年、同じクラスになった仲間と協力して、地域学習に、合唱に力を尽くしました。その意味で、黄学年も西本郷中の一員になったと、晴れて認められる存在になれていると感じています。

そして、2023年が始まります。情報化社会が発展し、ありとあらゆる情報の中から取捨選択が可能となってきている昨今、これからは、「自ら」学ぼうとする姿勢がよりいっそう必要となります。中学校3年間で身につける力とは、こうした社会の中で心豊かに生きていくための大変な力です。

中学時代はあつという間です。現に、もう一年生が終わろうとしています。それほど時間はありません。3月には「学級目標も学年目標も達成して進級できる！」と言って終わりたいものです。残り2か月、「自ら挑戦し、笑いあえる仲間との縁を大切に」という目標の達成を意識して頑張っていきましょう。

第二学年主任：出村 績乃

生徒の皆さん、保護者の皆さん、地域の皆さん、新年あけましておめでとうございます。

赤学年のみなさんにとっては、中学校生活ラストイヤーのはじまりです。最後の年はあつという間にすぎないかもしれません。ぜひ目標をもち、計画的に過ごしてください。とくに今年は、今まで以上に自分と向き合う時間をもち、どのような自分になりたいのかを考え、将来の自分を少しずつ具体的にイメージできるようにしましょう。中学校卒業後にどの学校に行きたいかだけを考えるのではなく、自分はどのように興味があるからこの学校でこんな学習をしたい！ そして将来は、こんなことをやってみたい！ など夢をどんどん形にしていき、それを自分の頭だけで考えるのではなく、アウトプットしましょう。そうすれば夢の実現に近づきます。

自分のキャリアを探求（探し求める）し、自分のやりたいことを探究（きわめる）すれば、きっとすばらしい未来が待っています。先生たちも全力で、皆さんの応援をします。本年もよろしくお願ひします。

第三学年主任：千葉 晋輔

生徒のみなさん、保護者の皆様、地域の皆様、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、突然ですが、三年生に質問です。みなさんは西本郷中の学校教育目標を覚えていますか。

「『自ら挨拶』『自ら判断』『自ら行動』人とのつながりを大切にする 思いやりある西本中生」。数年前に中学校職員、小学校の先生方、保護者の方々、地域の方々で意見を出し合い、「中学校三年間で こういう中学生になってほしい」という思いから作られた学校教育目標。卒業後の進路に向けて本格的に動き出す今、卒業式まで2ヶ月を切った今、そして、卒業して社会へ飛び立つ準備をしていく今、いよいよこの目標が活かされる時がやってきました。ここから先のキーワードは、「自分」です。「一つひとつの『判断』、一つひとつの『行動』を「自分で」する。そうすることで、「自分」の人生を切り拓いていく。残りの中学校生活はそういう意識で過ごしていってほしいと思います。

そして、もう一つ意識してほしいこと、それは「感謝」の気持ちを持って生活すること。この三年間、いろいろな人とのつながりができて、いろいろな人にお世話になったこと思います。その「感謝」の気持ちを「言葉」や「行動」でしっかりと伝えることができる人になってほしいと思います。

新たな一年が、縁学年のみなさん一人ひとりにとってより良い一年になるよう心より願っています。

ピンクシャツデー PINK SHIRT DAY

毎年2月最終水曜



カナダうまれの
いじめ反対運動

ピンクシャツデーは、ピンクシャツを着たり、ピンク色のものを身に着けることで「いじめ反対」の意思表示をする日です。現在は、カナダばかりでなく数十もの国や地域にも広まり、世界的キャンペーンとなっています。

2007年、カナダ・ノバスコシア州のハイスクールで、9年生（中学3年生）の男子生徒がピンク色のポロシャツを着て登校したことをきっかけに、ホモセクシャルだとからかわれ暴行を受け、たえきれずに帰宅してしまいました。その出来事を聞いた上級生のディヴィッド氏とトラヴィス氏。12年生（高校3年生）の彼らにとっては、その学校で過ごす最後の年でした。

「いじめなんて、もう、うんざりだ！」「アクションを起こそう！」

そう思ったふたりは、その日の放課後、ディスカウントストアへ行き75枚のピンク色のシャツやタンクトップを買いました。そしてその夜、学校のBBS掲示板やメール等を通じてクラスメートたちに呼びかけました。

「明日、一緒に学校でピンクシャツを着よう！」と。

翌朝、ふたりはピンク色のシャツやタンクトップを入れたビニール袋を手に登校しました。学校について校門で配りはじめようとしたふたりの目に映った光景…

それはピンクシャツを着た生徒たちが次々と登校してくる姿でした。ピンクシャツが用意できなかった生徒たちは、リストバンドやリボンなど、ピンク色の小物を身につけて登校してきました。頭から爪先まで、全身にピンク色をまとった生徒もいました。

いじめに対して、言葉や暴力ではなく行動で意思表示をしようと立ち上がった！



校内書き初め展

新春を迎え、全校生徒による『校内書き初め展』が行われ、各学年の金賞作品が職員室前の廊下に掲示されています。次の生徒が横浜市立学校総合文化祭中学校書写展出展者と栄区中学校書き初め展出展者及び金賞受賞者です。

横浜市書写展出展者 清水 輝也さん（3年4組）

栄区中学校書き初め展出展者

渡谷 友寿（3年4組） 吉田 千夏（2年1組）
眞智 遙香（1年2組）

《金賞受賞者》

吉岡 邙風（3-1） 依田かなえ（3-2） 原田 樹里（3-4） 田中 義樹（2-2）
鈴木 桃（2-3） 中原 唯花（1-1） 秦 悠蒼（1-3） 早貸 蒼太（1-3）

お知らせ

- | | | |
|----------------------|----------|--------------------------|
| 1. 3年生 学年末テスト | 1月30日（月） | 社・国・理 |
| | 1月31日（火） | 数・英 |
| 2. 新入生保護者説明会 | 2月15日（水） | 15:20～ |
| 3. 1, 2年生 学年末試験 | 2月16日（木） | 社会 国語 理科 17日（金） 数学 英語 保体 |
| 4. 第4回学校運営協議会 | 2月20日（月） | 10:00～12:00 |
| 5. 新入生体操着採寸（体育館） | 2月20日（月） | 15:00～17:00 |
| 6. 3年生卒業遠足（ディズニーランド） | 2月21日（火） | |

～進路関係日程～

- 2月 6日（月）・7（火）・8日（水） 公立高校共通選抜志願変更 ※8日のみ正午まで
10日（木）～ 私立高校入試・面接
14日（火） 公立高校共通選抜 学力検査・特色検査
15日（水）～17日（金） 公立高校共通選抜 面接・特色検査
22日（水） 公立高校共通選抜 追検査
28日（火） 公立高校共通選抜 Webサイトによる合格発表
閲覧時間 2/28 午前9時

※ 検査当日に配布されたパスワードを使い、合格発表WEBサイト上で確認

パソコン、スマートフォン（タブレット含む）にて対応 ◇ 詳細は後日、連絡いたします！

